※令和３年度以前入学生用

学校番号	3008

令和５年度　電気科

教科	工業(電気)	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	設定テーマに応じて個別に対応						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各担当者がそれぞれの分野の詳細説明を行い、いくつかの課題を示す。それらを基に生徒自らが、工業に関するテーマを設定し、数名の班に分かれ、製作や調査・研究等を行い、結果を整理・報告・発表し、研究を深められるようにする。

自分で課題を見つけ自ら学び考え、主体的に判断し、課題をより良く解決する資質や能力を身に付けていく。

各科目で学習した知識技術を活用し、さらに新しい知識技術を学びながら身に付けていく。

いろいろな材料、器具、工具等の取り扱いについて、知識経験を深める。

２　学習の到達目標

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術・知能の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を身に付ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	テーマに対して目的を設定し、計画的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じて、技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。	目的を理解し、達成するために、適切な手段を講じ、解決を目指し、自ら考え、適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。また、結果をまとめ、その成果を的確に表現できる。	工業の各専門分野に関する基礎的な技術を身に付け、安全や環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、協調や話し合いの進め方を身に付けている。	調査、研究、設計、製作など、各段階で理解して取り組んでいる。 資格取得学習を通して、専門的知識や技能を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 出席状況	学習状況の観察 報告書内容	学習状況の観察 作品の出来具合	学習状況の観察 資格取得

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
年間	単元の分け無し	1　導入・オリエンテーション 2　班ごとにテーマの検討 3　材料、教材の準備・計画 4　製作・研究 5　検証 6　報告書作成 7　課題研究発表会	○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:テーマに対して目的を設定し、計画的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、技術・知識に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。 b:目的を理解し、達成するために、適切な手段を講じ、解決を目指し、自ら考え、適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。また、結果をまとめ、その成果を的確に表現できる。 c:　工業の各専門分野に関する基礎的な技術を身に付け、安全や環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、協調や話し合いの進め方を身に付けている。 d:産業界の発展と環境との調和や現代社会における工業の意義や役割を理解している。また、自分なりの意見や考察ができる。	学習状況の観察 出席状況 報告書の内容 作品の出来具合 資格取得

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。